

平成 23 年 度

施 策 事 業 実 施 計 画 説 明 書

予 算 付 属 説 明 書

弥 彦 村

目 次

・平成23年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方	1～ 2
歳入予算の概要	3～ 6
歳出予算の概要	7～ 23

・平成23年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計予算について	24
後期高齢者医療特別会計予算について	25
介護保険特別会計予算について	26
競輪事業特別会計予算について	27
温泉事業特別会計予算について	28

・平成23年度 企業会計予算

水道事業会計予算について	29
下水道事業会計予算について	30

・平成23年度課別施策事業一覧表

総 務 課	31～32
住 民 福 祉 課	33～36
産 業 振 興 課	37～39
建 設 企 業 課	40～41
教 育 課	42～44

(補足説明資料)

財政指標について	45
平成23年度各会計予算総括表	46
一般会計の収入内訳	47
一般会計の予算配分	48
一般会計の財源構成の推移	49
一般会計歳出の性質別構成について	50
地方交付税の年度推移	51
税収入に関する調	52
競輪事業収益収入の推移	53
歳入歳出予算款別性質別財源内訳	54
歳出予算節別明細表	55
平成23年度一般会計事業別予算集計表	56～62

平成23年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方

平成20年9月以降急激に悪化した景気は、国の経済対策や新興国経済の回復に伴い平成21年の3月には底を打ち、その後、緩やかな回復基調にありました。しかし、平成22年度に入り、米国や欧州を中心とした海外景気の減速懸念と急激な円高、さらにはデフレの影響から景気の下振れリスクが強まっており、企業収益の悪化とともに雇用・所得環境の悪化も懸念されています。

このような中、国は、政権交代後の初めての本格的な予算となる平成23年度予算を、「新成長戦略」を着実に推進し、元気な日本を復活させるために極めて重要な予算であると位置づけ、元気な日本を復活させるためには予算の構造改革が不可欠であるとして、政府一丸となってこれを実現するため、「概算要求の組替え基準」を7月27日に閣議決定しました。

この組替え基準では、予算の重点配分の仕組みとして「元気な日本復活特別枠」を設定する一方、無駄づかい根絶や総予算の組替えに政府を挙げて徹底的に取り組み、6月22日に閣議決定した「財政運営戦略」に定めた財政規律の下に、成長と雇用拡大を実現するとし、国債発行額についても平成22年度の当初予算の発行額（約44兆円）を上回らないよう全力をあげるとし、基礎的財政収支対象経費については、中期財政フレームに定めるとおり、平成22年度当初予算の水準である71兆円（「歳出の大枠」）を上回らないものとするよう特別枠への要望額の相当程度絞り込みや、要求全体の更なる精査・削減と併せて検討するとしています。

地方財政への対応としては、「財政運営戦略」の財政運営の基本ルールに基づき、社会保障関係費の自然増に対応する地方財源の確保を含め、地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額については、実質的に平成22年度の水準を下回らないよう確保するとしています。

弥彦村においても、企業団地を中心とする製造業が、この世界的な不況の影響をまともに受けて景気後退が進み、回復には相当の時間を要すると見込まれています。

歳入全体では、平成20年度からは地方再生対策費の新設に伴い普通交付税が増加に転じ、税源移譲により住民税の割合が増えたものの、不景気により税収は低下し、依然として厳しい状況が続いています。

また、歳出全体でも、社会保障に要する費用が増大し、極めて困難な状況に直面しています。

このような背景のもと、平成23年度の予算編成にあたりましては、第5次総合計画に基づく実施計画を基本としながら、事業の性格や効果を十分再検討し、要求段階から十分な選択と調整を行い、消費的経費については今までの慣例にとらわれることなく徹底的な再検討を加えて節約し、その余裕財源をもって効果的に投資的経費に充当するよう配慮したところであります。

歳入予算につきましては、地方財政計画に基づき譲与税、交付金、交付税、地方債を算定するとともに、税収につきましても景気の現状を考慮しながら的確な見積りを行いました。

また、歳出予算につきましては、村民の福祉の向上と生活の安定を最優先とし、教育、子育て支援の充実、村内の道路網の整備補修、農業、商工業、観光の振興を図る施策を講ずる必要がある一方で、扶助費や公債費、債務負担行為に伴う償還金などといった義務的経費、公共施設等の維持補修に係る固定経費などは増高することが見込まれます。

このため、予算編成においては、健全財政を維持するとともに、歳出削減努力のみならず、限られた財源の最大限活用と効率的配分に十分配慮しながら予算編成を行いました。

歳入予算の概要

1款 村 税 940,551千円

平成23年度の村税は、前年度に対して、△30,732千円、3.2%の減で計上いたしました。

○個人村民税 292,500千円 対前年度 14,500千円 減

個人村民税は長期化する不況の影響により、平成22年度では当初予算から大幅な減額補正をすることとなりました。平成23年度の予算計上に当たっては、給与支払報告書の提出があったものを前年分と比較する方法で算定いたしました。

ただし、予算編成時にはサンプル数が充分でないため全体を推計することは難しく、ある程度の傾向を把握するものとして調査いたしました。

これによると、若干の回復傾向がみられますが、依然として下げ止まらない部分もあり、全体では若干増加する見込みとなっております。

また、営業所得については、給与所得と同程度の増加分を見込むものとし、農業所得は減収となることが確実であり、減少額については確定申告を待たないと判断できない状況ですが、全体では微増になるものと推測されます。

以上のことから、新年度予算は、平成22年度当初予算額から9月に減額補正した2,300万円を差引いた額に、若干の上乗せ分として850万円を増額して計上いたしました。

○法人村民税 40,001千円 対前年度 49千円 減

法人村民税においても、ほぼ横ばいと想定し、平成22年度の収納予測額を参考として計上いたしました。

○固定資産税 516,500千円 対前年度 13,000千円 減

平成23年度は固定資産税の評価替えの年ではありませんが、土地の価格が依然として下落傾向にあり、据置き価格で課税することが課税上の均衡を失うことから下落修正価格での評価となることや、償却資産についても経年によって課税標準額が減少することになります。

ただし、家屋評価については評価替えの年までは据え置かれ、新築家屋分だけ増加することなどを考慮して計上いたしました。

○軽自動車税 19,700千円 対前年度 517千円 増

12月末現在の保有台帳により、台数を的確に把握し計上いたしました。

○たばこ税 46,800千円 対前年度 300千円 増

平成22年10月にたばこ税率が引上げられたものの、このことによって逆に消費本数が減少している状況があることから、11月と12月分の申告状況を考慮して予算額を計上いたしました。

○入湯税 25,050千円 対前年度 4,000千円 減

不況の影響により日帰り及び宿泊客数は、平成22年度では前年度比12%程度の落ち込みがみられることを考慮して計上いたしました。

2款	地方譲与税	62,000千円
-----------	--------------	-----------------

○地方揮発油譲与税 19,000千円

○自動車重量譲与税 43,000千円

平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比8,000千円増で計上いたしました。

3款	利子割交付金	3,000千円
-----------	---------------	----------------

平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比1,000千円増で計上いたしました。

4款	配当割交付金	500千円
-----------	---------------	--------------

平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比200千円減で計上いたしました。

5款	株式等譲渡所得割交付金	300千円
-----------	--------------------	--------------

平成22年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

6款	地方消費税交付金	79,000千円
-----------	-----------------	-----------------

平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比9,000千円増で計上いたしました。

7款	自動車取得税交付金	14,000千円
-----------	------------------	-----------------

自動車の販売動向と平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比1,000千円増で計上いたしました。

8款	地方特例交付金	16,000千円
-----------	----------------	-----------------

児童手当と子ども手当分及び減収補てん分を考慮し、地方財政計画に基づき前年度対比5,000千円増で計上いたしました。

9款	地方交付税	1,220,000千円
-----------	--------------	--------------------

○普通交付税 1,180,000千円

○特別交付税 40,000千円

平成22年度に創設された「雇用対策・地域資源活用臨時特例費」が、「雇用対策・地域資源活用推進費」として市町村分2,250億円程度が措置され、地方交付税の総額が前年度比2.8%の増となっていることから、平成22年度決算見込額及び基準財政需要額と基準財政収入額の内容を分析し、特別交付税の割合が1%普通交付税に移行されることなども考慮した上で、普通交付税は前年度比30,000千円の増額、特別交付税は前年度比30,000千円の減額で計上いたしました。

10款	交通安全対策特別交付金	900千円
------------	--------------------	--------------

平成22年度決算見込額を考慮して前年度対比300千円減で計上いたしました。

11款	分担金及び負担金	72,001千円
------------	-----------------	-----------------

平成22年度決算見込額を考慮し前年度対比1,000千円増で計上いたしました。

12款	使用料及び手数料	23,569千円
------------	-----------------	-----------------

平成22年度決算見込額を考慮し前年度対比1,976千円減で計上いたしました。

13款	国庫支出金	260,171千円
------------	--------------	------------------

総務費・民生費・衛生費・土木費・教育費への各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金として交付される額を前年度対比15,331千円減で計上いたしました。社会資本整備総合交付金の減が主な要因となっています。

14款	県支出金	152,793千円
------------	-------------	------------------

総務費・民生費・衛生費・農林水産業費・商工費・土木費・教育費へと各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金・貸付金として交付される額を前年度対比19,248千円減で計上いたしました。減額の主な要因としては、自然環境整備事業補助金、地方産業育成資金貸付金などがあります。

15款	財産収入	2,873千円
-----	------	---------

村有財産貸付収入が主であり、村有地の売払収入が見込まれないため前年度対比193千円減で計上いたしました。

16款	寄附金	1,009千円
-----	-----	---------

民生費、衛生費、観光費及び教育費に対する寄附金を前年度同額で計上いたしました。

17款	繰入金	36,000千円
-----	-----	----------

温泉事業特別会計からの繰入金及び財政調整基金、寄付金積立基金、全国選抜招待高校駅伝弥彦大会基金からそれぞれ目的に沿った繰入を計上し、前年度比22,999千円の増で計上いたしました。

18款	繰越金	60,000千円
-----	-----	----------

平成22年度の決算見込額を考慮し、前年度同額で計上いたしました。

19款	諸収入	227,033千円
-----	-----	-----------

例年、各種貸付金元利収入、雑入が主な内容ですが、産業育成資金貸付金収入の減や住宅整備資金貸付金の廃止などを考慮して、前年度比15,419千円減で計上いたしました。

20款	村債	368,300千円
-----	----	-----------

財源の不足を補うため、また、世代間の負担を公平にするために以下の事業について村債の発行を予定しました。

土木債 道路の新設改良、消雪施設の整備、弥彦公園整備に充当するため。

教育債 弥彦小学校の環境整備に充当するため。

臨時財政対策債 交付税の減少分を補てんするため。

合計で前年度対比54,600千円の減で計上いたしました。

以上、歳入予算の主な項目について説明いたしましたが、健全財政の観点から歳入欠陥が生じないように精査し、それぞれ計上をいたしました。

歳出予算の概要

1款	議会費	71,209千円
----	-----	----------

議員報酬、職員の人件費、議会報発行、及び議員政務調査費補助金などの議会活動に係る経費を計上いたしました。

2款	総務費	354,734千円
----	-----	-----------

1項	総務管理費	252,452千円
----	-------	-----------

1.	一般管理費	156,342千円
----	-------	-----------

特別職及び一般職員の人件費並びに一般事務にかかる経費や、職員の資質向上を図るための研修経費、学校・保育園・巡回バスの運転業務委託料、燕・弥彦総合事務組合共通経費にかかる負担金などを計上いたしました。

2.	文書広報費	5,849千円
----	-------	---------

村民の皆さんの紹介や村の行事に関するお知らせ、主要課題に対する特集記事など、皆さんが読みやすくわかりやすい広報紙とするために必要な経費と、村勢要覧等の印刷にかかる経費を計上いたしました。

3.	財政管理費	1,879千円
----	-------	---------

予算書作成や庁内の財務会計にかかるソフトウェア、機器の賃貸借料及び保守管理委託にかかる経費を計上いたしました。

4.	会計管理費	521千円
----	-------	-------

出納事務及び決算書作成にかかる経費を計上いたしました。

5.	財産管理費	46,970千円
----	-------	----------

役場庁舎、公用車、村有財産の維持管理にかかる経費、県央土地開発公社弥彦村事務所保有の「やひこ桜井郷温泉民活関連用地」取得費などの経費を計上いたしました。

6.	交通安全対策費	10,117千円
----	---------	----------

交通事故のない明るいむらづくりを図るため、幼児やお年寄りの皆さんに対する交通安全教育の積極的な推進や、外側線・反射鏡・防犯灯などの施設整備に係る経費を計上いたしました。

7.	自治振興費	12,901千円
----	-------	----------

自治功労表彰経費及び区長、町内会長に対する報償及び行政事務連絡にかかる手数料等を計上いたしました。

また、本年度は集落集会施設整備費補助金を計上いたしました。

8. 企画費 12,416千円

弥彦村ホームページの運営経費、弥彦村の将来を担う人材育成の基盤づくり及び個性豊かな地域づくりを目的とする人材育成事業費、豊かな景観を次代に引き継ぐための景観づくり事業費、庁内IT推進事業費をそれぞれ計上いたしました。

9. 簡易郵便局運営費 5,457千円

矢作簡易郵便局の運営にかかる経費を計上いたしました。

2項 徴税費 57,084千円

1. 税務総務費 44,865千円

人件費と各種負担金及び過誤納還付金などに係る経費を計上いたしました。

2. 賦課徴収費 12,219千円

徴収事務に係る手数料並びに各税目の賦課に係る印刷製本費、郵便料、電算委託料、電子申告システム「エルタックス」等に係る経費を計上いたしました。

3項 戸籍・住民登録費 33,549千円

1. 戸籍・住民登録費 32,773千円

行政の基本となる住民記録、戸籍事務の電算処理システム及び住民基本台帳ネットワークシステム等の維持管理にかかる経費を計上いたしました。

2. 一般旅券発給費 776千円

県から事務委譲された、一般旅券申請・交付事務にかかる経費を計上いたしました。

4項 選挙費 9,728千円

1. 選挙管理委員会費 477千円

委員報酬及び一般事務にかかる経費を計上いたしました。

2. 新潟県議会議員選挙費 2,593千円

4月10日執行予定の新潟県議会議員一般選挙にかかる経費を計上いたしました。

3. 村議会議員選挙費 5,104千円

4月24日執行予定の村議会議員一般選挙にかかる経費を計上いたしました。

4. 弥彦村農業委員選挙費 1,554千円

7月執行予定の弥彦村農業委員選挙にかかる経費を計上いたしました。

5項 統計調査費 551千円

1. 統計調査費 551千円

平成23年度は、工業統計調査と経済センサス調査実施に係る調査員報酬などの経費を計上いたしました。

6項 監査委員費 1,370千円

1. 監査委員費 1,370千円

監査委員の報酬及び監査活動にかかる経費を計上いたしました。

3款 民生費 931,184千円

村民誰もが健康で生き生きと、地域や家庭でその能力を発揮し、自分らしく生活できるよう、継続して必要な福祉諸施策を実施してまいります。

高齢者福祉におきましては、介護保険事業で実施している介護予防事業を補完する形で、生活支援・生きがい対策等を地域包括支援センターと緊密に連携を図りながら各事業を実施してまいります。

障害者福祉におきましては、障害者自立支援法に基づく各事業を確実に実施してまいります。

児童福祉におきましては、弥彦村次世代育成対策行動計画に掲げる、「子どもたちが元気に育つ学びと交流の弥彦」の基本理念の実現に向け、引き続いて取り組んでまいります。

高齢者・障害者・児童を問わず、村民ひとしく安心して健やかに暮らすことができるよう、福祉・保健・医療・介護が一体となったサービスの提供に努めてまいります。

1項 社会福祉費 477,330千円

1. 社会福祉総務費 192,662千円

少子高齢化が進行する中であって、住民のニーズはますます多様化し、行政施策だけでは解決できない問題が数多く発生しており、福祉関係団体と協力するなど地域支え合いの理念のもとで、福祉活動推進に努めるための経費を計上いたしました。

また、地域包括支援センターの一層の機能強化を図るため、所要の委託費や国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金を計上いたしました。

2. 老人福祉費 56,490千円

高齢者が住み慣れた地域で明るく活力のある生活ができるよう、外出支援・紙おむつ給付事業等の各種生活支援事業や、老人クラブ補助金を計上いたしました。

また、生涯を健康で生きがいを持って社会活動ができるように、老人クラブが主体となって実施する健康づくり、介護予防事業、生きがいづくり活動等の社会参加を積極的に支援するため、各教養講座の活動経費を計上するとともに、敬老会執行経費について計上いたしました。

3. 後期高齢者医療費 85,269千円

後期高齢者医療制度に係る広域連合への事務費負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定繰出金等を計上いたしました。

4. 障害福祉費 105,112千円

障害者自立支援法に基づく、介護給付費、訓練等給付費、自立支援医療給付費、補装具費等計上し、地域生活支援事業についても必要な事業費を計上いたしました。

また、障害施策の計画的な推進と今後の障害福祉サービスなどの必要量確保のため、「障害者計画・障害福祉計画」の策定費用を計上するとともに、高齢者及び身体障害者手帳等の交付を受け、介助を要する方が暮らしやすい生活ができるよう、住宅整備に要する費用を補助する経費について計上いたしました。

5. 高齢者福祉施設費 29,907千円

高齢者福祉増進のための施設として、観山荘、生活支援ハウス、高齢者総合生活支援センターの管理運営費を計上いたしました。

6. ひとり親家庭福祉費 4,212千円

ひとり親家庭の福祉向上のため、医療費助成事業にかかる経費を計上いたしました。

7. 地域交流施設管理費 3,678千円

保健、福祉、生涯学習事業等を通じ、地域住民の憩いの場や世代交流の場としての利用促進を図るための施設管理費を計上いたしました。

2項 児童福祉費 453,854千円

1. 保育園費 216,781千円

保育園運営にかかる保育士の人件費を始め、充実した保育サービスを実現するための経費を計上いたしました。

2. 子ども手当支給事業費 198,444千円

「子ども手当」の支給に要する経費を計上いたしました。

3. 児童健全育成事業費 25,276千円

村内3か所で実施している放課後児童クラブ運営経費を計上いたしました。

4. 子育て支援事業費 13,353千円

子育て支援事業の拠点である地域子育て支援センターの運営経費、乳児の紙おむつ購入助成費、チャイルドシート購入費用の助成経費及び児童虐待等に対応するための要保護児童対策地域協議会の経費を計上いたしました。

4款 衛生費 257,877千円

高齢化の進展により、疾病構造もますます変化しています。この状況のなかで高齢者の生活機能低下対策に重点を置くことになり、本年度においては、65歳以上の方を対象として介護保険ニーズ調査に併せて問診票を配布・回収し、生活機能の低下がある人を把握し、台帳作成を行い、これを基に介護予防プログラムを実施してまいります。

特定健診・特定保健指導が義務化され3年が経過いたしました。引き続き各種がん検診など受診率の向上に取り組むとともに、特定保健指導の充実に努めてまいります。中でも糖尿病や高血圧などの生活習慣病の予防や重症化予防に取り組んでまいります。

また、ワクチン接種緊急促進事業として、中学生の女子を対象とした子宮頸がん予防、0歳から4歳児を対象としたインフルエンザb型（ヒブ）、小児用肺炎球菌予防の予防ワクチン接種費助成を全額公費で実施するとともに、引き続き子どもインフルエンザワクチン接種費用の助成や通院・入院医療費助成などを実施して、健康で安心して暮らすことのできる福祉保健体制の充実に努めてまいります。

1項 保健衛生費 159,352千円

1. 保健衛生総務費 61,424千円

保健指導体制の充実に係る経費や公的団体等への負担金及び補助金などを計上いたしました。

また、後期高齢者を対象とした特定健診に係る委託経費を計上いたしました。

2. 予防費 45,640千円

特定健診や各種がん検診事業、特定保健指導関連事業等を実施いたします。

予防接種法に基づくもののほか、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種費助成事業を新規に実施いたします。これら予防接種を医療機関において適切に受けられるよう委託経費や精神障害者のデイケア事業、相談員による心の相談事業費などを計上いたしました。

3. 母子保健費 30,735千円

妊婦や乳幼児に対する各種健診での診察や相談事業の実施、妊婦一般健診、乳児一般健診への委託費、妊産婦や新生児の助産師訪問指導経費を計上いたしました。

定期的な健診の受診率の向上や内容の充実に図り、相談事業を定期的で開催します。また、インストラクターによる赤ちゃんマッサージ教室を充実させると共に、保健師による2～3ヶ月児の訪問も行い、子育て支援の充実に努めてまいります。

また、乳歯のう蝕予防対策として1歳のお誕生健診でのフッ素塗布の実施と、3カ月毎の定期的な歯科健診とフッ素塗布を4歳まで継続してまいります。

4. 環境衛生費 19,656千円

職員の人件費計上の他、ごみの分別の徹底、資源回収等の推進でごみの減量化とリサイクル活動の普及に係る経費を計上いたしました。

5. 保健センター費 1,897千円

保健センターの維持管理経費を計上いたしました。

2項 清掃費 98,525千円

1. 塵芥処理費 61,639千円

村内213カ所のごみ収集ステーションにおける、週5回5分別方式によるごみ収集業務委託料、村内27カ所のリサイクルステーションにおける、月2回7分別による資源ごみの収集業務委託料、粗大ごみの戸別収集に伴う業務委託経費及び燕・弥彦総合事務組合環境センターでの処理に係る経費を計上いたしました。

2. し尿処理費 36,886千円

し尿処理については、下水道未加入世帯のし尿等を年間約750キロリットル収集、処理しております。収集業務委託料、し尿処理に係る経費及び巻清掃センター整備に係る経費を計上いたしました。

5款 労働費 24,152千円

経済情勢は、2008年秋に発生した世界的な金融危機後、日本経済は緩やかなデフレ状況にあり、物価下落で個人消費が増える反面、企業収益が下落し雇用や賃金に悪影響を及ぼす懸念があります。

県内の雇用情勢では、持ち直しの動きが継続しているものの、2010年11月の有効求人倍率は0.59倍と横ばい状況にあり、2010年平均の完全失業率は5.1%と過去3番目の高さであります。特に未就職卒業者を取り巻く就職環境については、内定状況は改善がみられるものの、求人総数が減少するなど、昨年につき厳しい環境となっております。このような状況のなか、弥彦村商工会、巻職業安定所等関係機関と緊密な連携を図りながら、雇用安定・福利厚生及び組織活動の支援に取り組んでまいります。

1項 労働諸費 24,152千円

1. 労働諸費 24,152千円

勤労者の組織活動支援といたしまして、勤労者協議会補助金、労働災害防止協会補助金、弥彦村シルバー人材センター補助金、勤労者への融資確保のため労働金庫への預託金、広域勤労者福祉サービスセンターの運営経費等を計上いたしました。

6 款 農林水産業費 148,404 千円

本村の基幹産業である農業を取り巻く環境は、米価の下落など極めて厳しい状況下にあります。

本村においては、「米づくりの本来あるべき姿」の構築を目指した「米政策改革大綱」に基づき策定した「弥彦村水田農業ビジョン」により取り組んできているところがありますが、農政の見直しにより、「食糧自給率の向上と農業・地域の再生」を軸とする新たな制度として「農業者戸別所得補償制度」が、平成23年度から本格実施されることになりました。

このような状況の中、本年度予算につきましては、更なる担い手の育成に努めるとともに「弥彦村水田農業ビジョン」の実現に向け、生産調整の推進と「消費者重視・市場重視」の立場に立った「需要に即応した売り切る米づくり」を積極的に推進するとともに、米以外の振興作物である枝豆を中心とした他作物との複合経営並びに付加価値のある特別栽培米や生分解性マルチ等導入による環境保全型農業を推進し、各種支援策を講じてまいります。

1 項 農 業 費 145,624 千円

1. 農業委員会費 5,570 千円

農業委員会に関する法律に基づき、農地法及び農業経営基盤強化促進法等の適正な執行と委員報酬など委員会運営に必要な経費並びに各種研修費等を計上いたしました。

2. 農業委員会事務局費 17,255 千円

事務局職員の人件費計上の他、各関係法令の適正な運用に努めるとともに農地転用関係の土地利用調整、権利移転調整、農地集積に係る農業経営基盤強化促進法、農地保有合理化事業の推進、更には農業者年金の窓口など、農地行政の確立と農業経営の改善等に対処するための経費を計上いたしました。

3. 農業総務費 15,392 千円

農業振興にかかる職員の人件費及び事務費に係る経費を計上いたしました。

4. 農業振興費 10,132 千円

依然として厳しい状況にある農業において、経営体育成やスーパーコシヒカリ団地拡大への支援並びに無農薬無化学肥料栽培米及び減農薬減化学肥料栽培米の生産拡大など環境保全型農業を推進し、消費者ニーズに即応できる稲作振興を図るとともに、複合経営推進のための園芸産地化に係る補助事業の実施、水稻の適期共同防除及び有害鳥獣駆除、畜産法定伝染病予防の実施、農業資材の廃棄処理に係る助成や缶詰等農産物加工等に係る経費を計上いたしました。

5. 農地費 49,702千円

農道砂利敷、国・県営かんがい排水事業や経営体育成基盤整備事業負担金及び農地・水保全管理支払事業、環境保全型農業直接支払事業の負担金を計上いたしました。

6. 水田農業構造改革推進事業費 21,962千円

生産調整達成を目標に農家組合、JA等関係機関団体等と緊密な連携を図りながら大豆・枝豆生産の団地化、複合経営による農家所得の向上を目指し、売り切る米づくりなどの各種施策への支援等に係る経費を計上いたしました。

7. 農振一般管理事業費 398千円

農業振興地域整備計画により生ずる事務に必要な経費を計上しました。

8. 農業経営基盤強化対策事業費 1,130千円

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による経営規模拡大の更なる推進と、認定農業者の育成及び利用集積促進のための啓蒙活動等に係る経費を計上いたしました。

9. 農村環境改善施設管理費 6,913千円

農村環境改善センター及び御新田広場の管理運営費を計上いたしました。

10. 国土調査事業費 17,170千円

平成21年度に現地調査を行った第31計画区の面積計算・図面作成、平成22年度に現地調査を行った第32計画区の細部測量及び新たに第33計画区（大字麓地内）の現地調査に係る費用を計上いたしました。

2項 林業費 2,780千円

1. 林道費 1,060千円

林業振興に対応するため、林道の維持管理に係る経費を計上いたしました。

2. 林業振興費 1,720千円

弥彦公園、城山森林公園等松くい虫被害木の伐採・樹幹注入事業並びに黒滝城址森林公園管理委託料等を計上いたしました。

7款 商工費 203,583千円

商工業の振興につきましては、依然として厳しい経済情勢の中、各事業所への資金確保のため制度資金の預託により制度融資の充実を図るとともに、商工会及び金融機関等関係団体との連携強化により経営の安定化を図ってまいります。

観光客入込客数につきましては、21年度は新潟県大観光交流年として、『新潟Destinationキャンペーン』が開催され、入込客数は増加しましたが、22年度は、『ポスト大観光交流年』と位置づけ、前年度の成果を引き継ぐためリピーター確保にとめてきたものの、前年に比べると減少傾向であります。

県では持続的な観光地づくりを進めていくために、昨年に引き続き「ポスト大観光交流年」として、今後も各観光関係団体と連携した取り組みを行なっていく予定です。村でも観光協会、旅館組合等観光関係団体と一体となって更なる誘客活動・観光イベントの充実を図り、接客サービスなど受け入れ体制の確立や各種補助事業導入による街並みづくりを進めるとともに、滞在型観光地としての魅力ある観光地づくりを推進してまいります。

また、マスメディア、広告看板、印刷物等による宣伝のほか、広域観光時代に対応するためインターネットによる観光情報発信を積極的に行うとともに、関連市町村との相互連携を一層深めるなかで、より効果的な誘客宣伝活動に努めてまいります。

1項 商工費 203,583千円

1. 商工総務費 10,223千円

職員の人件費や誘客宣伝に係る旅費を計上いたしました。

2. 商工振興費 143,848千円

商工業の振興を図るため、商工会等の関係機関への活動補助、各事業者への経営資金融資の円滑化を進めるための資金預託などに係る経費を計上いたしました。

3. 観光費 40,520千円

観光施設の充実を図るため、駅前駐車場や公衆トイレ等の維持管理に係る経費と誘客宣伝活動経費及び観光イベント（湯かけまつり・燈籠まつり・菊まつり等）事業や温泉振興対策補助金、観光協会補助金など魅力ある観光地整備振興に係る経費を計上いたしました。

4. 公園管理費 8,992千円

弥彦公園、城山森林公園、大戸ファクトリーパークの維持管理、施設修繕に係る経費を計上いたしました。

8款 土木費 634,681千円

道路等は均衡ある地域の発展を図り、活力とゆとりある地域社会の形成と生活基盤を改善するものであります。

とりわけ村道は、住民に最も密着した生活と生産の場をつくり、豊かな地域社会を築くもので、これらの整備としまして、「社会資本整備総合交付金（旧まちづくり交付金）」の一環として、19年度より5カ年計画で着手した緊急度に応じたところの村道新設改良整備事業を推進し、快適な集落環境を図るとともに、施設維持管理や交通安全施設の整備に努めてまいります。

また、冬期間安全で円滑な道路交通を確保するために、消雪施設の維持修繕に努めるとともに、19年度より着手した消雪施設の再整備事業を推進し、冬期間の道路交通確保に万全を期してまいります。

1項 土木管理費 15,303千円

1. 土木総務費 15,293千円

職員の人件費並びに負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

2. 基金費 10千円

公共用地先行取得の財源確保のため設置しております土地開発基金に対する繰出金として計上いたしました。

2項 道路橋梁費 199,073千円

1. 道路維持費 23,879千円

村道の維持修繕等の工事費として10,000千円及び管理に係る経費や道路照明電気料等を含めた経費を計上いたしました。

2. 道路新設改良費 135,558千円

歩行者空間の改善と交通安全確保の促進を図るため、19年度より着手した「社会資本整備総合交付金事業」を活用した村道の改良整備を推進する経費を計上いたしました。

3. 雪害対策費 39,636千円

主要村道で冬期間、生活道路の安全で円滑な交通確保を図るため、除雪機械借上料や消雪施設の維持管理にかかる経費を計上した他、19年度より着手した「消雪パイプフレッシュ事業」を活用した消雪施設再整備に係る経費を計上いたしました。

3項 河川費 106千円

1. 河川費 106千円

一級河川の維持保全事業及び普通河川の維持に関する負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

4項 住宅費 6,013千円

1. 村営住宅総務費 4,900千円

安全安心して暮らせるまちづくりを目指し危険性の高い木造住宅の耐震診断及び改修費用助成金を計上いたしました

なお、緊急経済対策として建築関連業者の仕事確保を目的とした住宅リフォーム助成金を計上しました。

2. 村営住宅管理費 1,113千円

村営住宅の維持管理に係る経費を計上いたしました。

5項 都市計画費 54,186千円

1. 都市計画総務費 3,042千円

都市計画事務に係る経費を計上いたしました。

2. 公園費 51,144千円

施設の老朽化が目立つ都市公園「弥彦公園」における安全・安心を図るため、社会資本整備総合交付金事業の一環として、園路のバリアフリー工事ベンチ改築更新工事費等を計上いたしました。また児童遊園地で安全に安心して遊べるよう遊具の点検・修理に伴う経費やフラワーロードの管理経費等を計上いたしました。

6項 下水道費 360,000千円

1. 下水道整備費 360,000千円

特定環境保全公共下水道事業の運営費に係る経費を公共下水道事業会計繰出金として計上いたしました。

9款 消 防 費 227,916千円

災害発生時に、村民の生命と財産を守る体制づくりに日夜努力するとともに、火災等の発生を未然に防ぐ啓蒙活動を行っております。また、消防団の士気高揚と組織強化の支援も併せて実施しております。

防災行政無線については、常時整備点検を行い支障のないよう努めてまいります。

1項 消 防 費 227,916千円

1. 常備消防費 203,965千円

燕・弥彦総合事務組合への負担金194,916千円及び消防本部庁舎等建設特別負担金9,049千円を計上いたしました。

2. 非常備消防費 17,453千円

消防団に係る経費を、燕・弥彦総合事務組合に対して消防団事務経費負担金として計上いたしました。

3. 消防施設費 2,819千円

消火栓の整備や集落の消防施設老朽化等に伴う整備費補助金を計上いたしました。

4. 災害対策費 3,679千円

防災行政無線にかかる維持修繕費・保守点検等の経費の他、災害時の備蓄食糧にかかる経費、及び災害用備品購入にかかる経費を計上いたしました。

10款 教育費 337,640千円

弥彦村教育の振興については「弥彦村教育振興計画大綱」並びに「弥彦村第五次総合計画」を基軸として、生涯各期にわたる学習の充実と進展を図り、弥彦村だからできる教育を展開し、学校教育、社会教育、社会体育の振興と充実、教育環境の整備を効率的に進めます。

学校教育では、新学習指導要領の本格実施に向けた対応を重点に、これまで取り組んできた「学力の向上」「心の教育の推進」「体位・体力の向上と食育の推進」「特別支援教育の推進」の一層の充実を図ります。また、小学校環境整備事業を順次計画し、本年度は、小学校高学年棟のトイレ改修工事、地デジ対応工事、屋内消火栓改修工事を実施いたします。

「学力向上」対策として、昨年度に引き続き、学習指導支援講師を小学校に3名、中学校に3名村独自で配置し学力の一層の向上を目指します。また、学習指導支援講師を有効に活用して中学校3年生対象のサマースクール（9日間）を実施し、学力の向上はもとより、学習方法の習得、学習習慣の定着を目指します。さらに、教育活動全般を通しての言語活動の推進と充実を目指し、学校図書室環境を整え、読書活動の一層の推進を図ります。そのために、小中学校図書室に小学校勤務を本務とし中学校勤務を兼務とする司書を配置します。

保・小・中学校連携の推進については、学習面、生活面ともに緊密に連携して小・中一体の教育活動を展開し、中1ギャップの解消に努めるとともに、保育園と小学校低学年の指導計画に一貫性をもたせ、スムーズな移行ができるようにしてまいります。

「心の教育の推進事業」については、過去の実績と成果を踏まえて、児童・生徒の夢と希望を育てる事業を充実させるとともに、明るい挨拶、気持ちのよい返事など生活の基盤になる基本的習慣の育成に、引き続き取り組んでまいります。

心身に障がいを持つ児童・生徒に対する特別支援教育では、新たに小学校に知的障害学級1学級増設、中学校に知的障害学級1学級新設に伴い、小学校6名、中学校1名の介助員を配置し万全を期してまいります。

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校の教育活動や運営について自己評価及び外部からの関係者評価を行い、情報の提供に努めます。小・中学校に設置されている学校評議員の有効な活用をはかるとともに、学校だよりを地域に回覧するなどして村民に児童・生徒の活動の様子を随時お知らせします。

通学路等における子どもの安全確保のため、学校ごとに安全マニュアルの点検・整備を図り、安全教育の推進に万全を期します。また、保護者、地域、関係団体と緊密な連携のもとに、セーフティスタッフを更新し村をあげての安全推進体制の整備に努めます。

国際化に対応して小・中学校では生きた英語に触れる機会を充実するため、外国人による英語指導講師を引続き配置します。また、小学校高学年での外国語活動の時間に有効に活用してまいります。

村としてSSWr（スクールソーシャルワーカー）を委嘱し、いじめや不登校対策だけでなく、子育て支援相談員として幼児から18歳までの児童生徒及び保護者を対象にした支援に力を注いでまいります。また、専門的な識見をもった管理指導主事を本年度も引き続き1名配置し、教職員の人事管理並びに指導行政部門の強化を図ります。

社会教育では、村民が生涯を通じて「健康で生きがいのある生活」を営むことができるよう、その基盤整備と各種活動を推進します。文化芸術振興事業では、コミュニティセンターを拠点に、引き続き「弥彦を描く」写生会や公募展の他「新潟現代の書展－弥彦で出会う Part II」を開催します。また、隔年で開催している「弥彦野外アート展 2011」を支援してまいります。

弥彦の丘美術館の自主企画については4年目を迎えますが、「柴田長俊-良寛の風景-」を皮切りに、年間6回の展覧会を開催いたします。

本年も多くの方々に文化芸術にふれる機会を提供し、あわせて弥彦村の活性化を図ることに努めます。

文化会館においては、TeNYテレビ新潟開局30周年記念「笑点」の公開収録を6月25日（土）に開催いたします。施設設備の管理運営については、専門業者による保守点検を実施し、効率的な運営を図ってまいります。

本年度も指定文化財及び登録文化財の保護及び活用に努めるとともに、上泉地区の圃場整備に伴い、桔梗山遺跡周辺の試掘調査を実施します。また、村指定文化財の旧武石家住宅主屋の茅葺屋根の補修工事を行い保存に努めます。

社会体育では、誰もが楽しみながら体力向上や健康づくりを行うことができるコミュニティスポーツを軸とした「弥彦ワールドカップ」事業を推進し、各集落のスポーツ推進員を中心にその普及に努めます。

体育施設については、新体育館を健康増進のための施設として活用すると共に、その他既存の施設についても効率的な維持管理に努めます。

学校部活動と社会体育との連携強化をはかり、子どもが自分のやりたいスポーツができる環境の整備に努めてまいります。

平成24年度に開催が決定した全国高等学校総合体育大会の自転車トラック競技の開催に向け、弥彦村実行委員会を設置して大会開催の準備を進めます。

全国選抜招待高等学校駅伝競走弥彦大会については、第20回大会の開催に向けて関係団体と協議の上、万全の体制で臨みます。

1項 教育総務費 81,548千円

1. 教育委員会費 1,949千円

教育委員報酬、旅費等の経費を計上いたしました。

2. 事務局費 74,489千円

特別職及び一般職員の人件費、各種負担金、就学援助費及び奨学金貸与事業費の他、学力向上対策として小学校3名、中学校3名の学習指導支援講師、管理指導主事、図書室司書、理科専任講師、理科支援員、子育て支援相談員（SSWr）の賃金等を計上いたしました。

3. 教育活動推進事業費 700千円

「心の教育」を推進する経費及び、校外体験活動費等を計上いたしました。

4. 語学指導費 4,410千円

英語講師業務委託料を計上いたしました。

2項 小学校費 87,089千円

1. 学校管理費 59,601千円

学校管理に必要な用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、児童及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、環境整備に係る工事費、備品購入費等の経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 8,091千円

教育振興に必要な、講師謝礼、教材費、学力検査費、備品購入費等の経費を計上いたしました。

3. 給食費 18,997千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 400千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

3項 中学校費 47,990千円

1. 学校管理費 27,091千円

学校管理に必要な用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、生徒及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、環境整備工事費等の経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 5,883千円

教育振興に必要な、外部指導者謝礼、教材費、学力検査費、備品購入費、校外活動補助金等の経費を計上いたしました。

3. 給食費 14,741千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 275千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

4項 社会教育費 81,922千円

1. 社会教育総務費 17,845千円

一般職員の人件費、美術館長の賃金、社会教育委員の費用弁償等を計上いたしました。

2. 公民館費 7,757千円

公民館の維持管理経費、図書室経費、美術展経費、新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦の経費等を計上いたしました。

3. 社会教育活動総合事業費 808千円

成人式経費、成人教育費、青少年教育経費、ブックスタート事業費等を計上いたしました。

4. 文化財保護費 5,712千円

弥彦参道杉並木保存会への補助金、村指定の天然記念物矢作二本松の樹勢回復事業費、埋蔵文化財保護事業費等を計上いたしました。

5. 総合文化会館費 30,542千円

会館施設の光熱水費、施設設備保守点検費等の維持管理経費、自主事業経費等を計上いたしました。

6. 美術館費 7,326千円

弥彦の丘美術館の事業経費並びに維持管理経費を計上いたしました。

7. 旧武石家住宅費 11,932千円

旧武石家住宅の管理費、公開活動事業費、主屋屋根葺替工事費を計上いたしました。

5項 保健体育費 39,091千円

1. 保健体育総務費 22,227千円

一般職員の人件費及び事務費、体育指導委員の報酬や村民体育祭、高校駅伝弥彦大会経費、また体育協会委託料、スポーツ少年団への補助金等の経費を計上いたしました。

2. 体育施設費 16,864千円

各種体育施設の光熱水費、設備等の保守点検費などの維持管理経費を計上いたしました。

11款	災害復旧費	1,000千円
-----	-------	---------

1項	土木施設災害復旧費	1,000千円
----	-----------	---------

1.	ガケ崩れ災害復旧費	1,000千円
----	-----------	---------

県への急傾斜地崩壊対策事業負担金を計上いたしました。

12款	公債費	343,513千円
-----	-----	-----------

1項	公債費	343,513千円
----	-----	-----------

1.	元金	297,889千円
----	----	-----------

村債発行に伴う元金償還分を計上いたしました。

2.	利子	45,624千円
----	----	----------

村債発行に伴う利子償還分45,624千円の他一時借入金利子償還分100千円を併せて計上いたしました。

13款	諸支出金	210千円
-----	------	-------

1項	積立金	210千円
----	-----	-------

1.	財政調整基金費	100千円
----	---------	-------

財政調整基金への積立金を計上いたしました。

2.	寄付金積立基金費	10千円
----	----------	------

寄付者の意向に添った使途に活かすよう基金で保管を行うものです。

3.	減債基金費	100千円
----	-------	-------

減債基金への積立金を計上いたしました。

14款	予備費	3,897千円
-----	-----	---------

予備費は、予算外の支出または予算超過の支出にあてるため計上いたしました。

以上、目的別歳出予算の概要について説明いたしました。

平成23年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計

1 はじめに

国民健康保険は制度開設以来、我が国における国民皆保険体制の中核として地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きな役割を果たしてまいりました。

しかしながら、急速な高齢化の進行や医療技術の高度化を背景に医療費は年々増加する一方、医療費を保険料（税）で支える被保険者の負担能力は雇用情勢の悪化等を背景に一層厳しく、全国において21年度の保険料・税収納率（現年度分）が88.01%となり、昭和36年度の国民皆保険になって以降の最低を記録し、保険者の財政運営は極めて困難なものとなっております。

本村の国保財政は厳しい状況に置かれていますが、平成21年度の税収納率が95.73%、また特定健診の受診率も全国平均31.4%のところ56.2%でありました。今年度においては、さらに保健事業の充実を図り、被保険者の健康の保持、増進に努めるとともに、医療費の抑制と適正化に取り組んでまいります。

本村国保においては、今年1月末現在で加入世帯数1,185世帯、被保険者数2,228人で加入率はそれぞれ43.04%、25.33%となっており、昨年度並みに推移しています。

今後予想される新国保制度改正について、国では広域化も視野に入れて検討されておりますが、今のところ詳細は不透明となっております。

2 保険給付事業

給付費の推計といたしましては、基本的には、平成21年度実績と近年の実績見込みをベースとし、段階的な退職医療制度の廃止を踏まえ、本村の実情を勘案したなかで保険給付費として448,560千円（前年度比1.4%増）を計上いたしました。

3 保健事業

特定健康診査等事業費といたしまして5,429千円、人間ドック助成費、特定保健指導等、健康管理に要する事業経費に3,411千円、生活習慣病予防対策として、特定健診未受診者把握及び勧奨実施事業費1,460千円の計10,300千円を計上いたしました。

その他、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、介護納付金、共同事業拠出金等の支出を含め、歳入歳出それぞれ713,000千円を計上いたしました。

後期高齢者医療特別会計

1 はじめに

この制度は、平成20年4月1日より開始され、新潟県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、資格管理、給付管理、財政運営等を行い、村は、主に各種申請の受付や保険料の徴収に係る事務を行っています。

一方、加入者は、村に保険料を納め、医療機関にかかった医療費の1割（現役並の所得者は3割）を負担して医療を受けます。

制度が開始されてから4年目となりますが、被保険者数は制度開始時の1,056人から23年2月時点で1,112人、対人口比12.6%となり加入者数も増加してきています。

保険料は2年ごとの改正となりますが、22年度に広域連合で所得割7.15%、均等割35,300円と決定され、制度開始年度と同額に据え置かれています。

また、被保険者の保険料負担につきましては、所得の低い方や新たに保険料を負担することとなる被用者保険に加入していた方の保険料負担は、制度開始後に改正が行われ、制度開始年度に引き続いて軽減措置が講じられます。この軽減に係る分は、国が負担することとなっています。

なお、国では新たな高齢者医療制度について検討されてきていますが、制度内容や実施時期などは、不透明な状況です。

2 歳入歳出予算の概要

歳入の主なものは、保険料40,625千円、保険基盤安定繰入金16,114千円を計上いたしました。

また、歳出の主なものは、総務費3,678千円、広域連合納付金56,739千円を計上いたしました。

介護保険特別会計

1 はじめに

高齢者の方々が住み慣れた地域で生き生きと自分らしく暮らしていけるように、制度の見直しが行われてきております。高齢化が進む中、増え続ける介護給付費を軽減し、この制度が長期的、安定的に継続できるよう、予防給付を基本として必要な自立支援のサービスを提供してまいります。

第4期介護保険事業計画の最終年度となる平成23年度は、高齢者が安心して地域で生活できるよう、介護保険サービスの充実、介護予防教室やリハビリの継続・強化に努めてまいります。

また、今年度においては第5期事業計画策定に向け、より良いサービスの提供のために、計画策定委員会費1,773千円を計上いたしました。

この制度の運営は、市町村が保険者となり、要介護認定・保険料賦課徴収・予防給付を含む保険給付及び地域支援事業等の費用支払等の一連業務を行い、給付等に必要な費用は、国、県、村の財政負担及び被保険者からの保険料により特別会計で運営しております。

2 保険給付事業

歳出予算の主なものとして、介護サービス等給付費573,941千円、介護予防サービス等給付費46,154千円、特定入所者介護サービス等費20,800千円を計上し、歳入歳出予算の総額は689,000千円となっております。

3 地域支援事業

地域支援事業は、要支援・要介護状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、介護予防事業を介護保険制度の中で実施しています。

また、地域包括支援センターによる一貫・連続的なマネジメント業務により、これまでの各種介護予防事業を更に効率的効果的に行い、より一層の介護予防を推進してまいります。

競輪事業特別会計

平成22年1月から12月までの全国競輪場での売上高は、6,791億5,806万400円となり前年比91.0%（1日平均も同じ）となり、依然として厳しい売上状況が続いています。

このような状況を反映するように、昨年の花月園競輪場に続き大津びわこ競輪場の平成23年3月末廃止が決定し、さらに他の競輪場でも廃止に向けた動きが報道され競輪界では危機感を強めています。

こうした深刻な状況下ではありますが、弥彦競輪場では初のG Iレースとなる「寛仁親王牌」が6月30日から7月3日まで開催されます。

平成22年度の前橋競輪場での売上実績額からすると高いハードルではありますが、売上予算額は110億円を計上いたしました。テレビ中継で初のBS波・地上波でのハイビジョン放送に加え、狭い場内ではありますが、お客様に喜んでいただけるイベント等により集客を図り、売上目標の達成に努力してまいります。

また、寛仁親王殿下をお迎えするに当たり、村をあげて殿下の歓迎ムードを盛り上げるとともに宮内庁、警察当局、関係団体との連携を密にし、大会運営に万全を期してまいります。

F I・F IIの普通開催につきましては、臨時場外売場の開設状況が確定していないため、昨年度の売上実績を勘案し、50億円の売上を計上いたしました。

中央団体では、新たな取り組みとしてミッドナイト競輪や日韓対抗戦競輪を実施しておりますが、本村では、平成24年度実施予定の女子競輪に向け発足した弥彦競輪サイクルチーム「CLUB SPIRITS」の事業運営を引き続き実施してまいります。

1年目としては、エキスパートクラス全員が競輪学校に合格し、そのうち2名がJCF日本代表選手として国際大会に出場する等、マスコミから大きく注目を集め、予想以上の成果をあげましたが、2年目となる本年度は、プロ競技者の育成だけでなく、自転車競技者の減少に鑑み、自転車競技連盟と協力し、アマチュア自転車競技大会で活躍できる選手の育成を視野にいれた取り組みを展開する計画です。

また、事業運営費は、会費やスポンサー契約等による財源を確保するための仕組作りのため、弥彦サイクリングパークに予算計上いたしました。

本年度は、寛仁親王牌の開催があり、歳出面では特例交付金の返済が完了したとはいえ、競輪事業は、厳しい経営状況にありますので、コスト・費用対効果を意識し運営に努めてまいります。

温泉事業特別会計

温泉事業につきましては、観音寺温泉・やひこ桜井郷温泉・湯神社温泉の温泉施設の適切な管理運営と維持修繕を実施し、安定的な給湯に努めてまいります。

歳入につきましては、温泉使用料25,350千円（前年比89.6%）、基金繰入金2,000千円、前年度繰越金649千円など総額28,000千円を計上いたしました。

歳出につきましては、観音寺温泉事業費4,976千円、桜井郷温泉事業費9,131千円、湯神社温泉事業費5,564千円、公債費6,791千円を計上いたしました。また、一般会計への繰出金を8,000千円計上いたしました。

平成23年度 公営企業会計予算

水道事業会計

高区配水池配水管の更新事業につきましては、本年度1.4kmの布設を計画しており、平成25年度完了を目指し計画的に取り組んでまいります。

また、安全な水を安定供給・有収率の向上と安定経営を図るため、漏水調査及び浄水施設の計画的な修繕・更新を行います。

経営状況につきましては、昨今の経済状況等により売り上げの増加は望めず厳しい状況ではありますが、経費の節減をはじめ、安全な水を安定して供給するため施設の整備・点検を行い、適切な管理運営に努めてまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、水道使用料221,910千円（前年比96.2%）を含め総額224,039千円、支出につきましては、浄水及び給水費68,999千円、総係費18,575千円、企業債利息22,454千円（前年比101.1%）など総額195,952千円を計上し、利益28,398千円を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債90,000千円、国庫補助金50,000千円、支出につきましては工事請負費213,750千円（前年比146.7%）、企業債元金償還金50,054千円（前年比102.2%）など総額277,898千円を計上いたしました。

特定環境保全公共下水道事業会計

昭和52年度に事業認可を受けて鋭意、事業の推進を図ってまいりました。現在、普及率99.8%、水洗化率85.7%となっております。

西川流域下水道接続事業については、今年度弥彦中継ポンプ場建築・機械・電気工事及び下水道事業認可変更等を行い、平成25年度供用開始に向け整備を行ってまいります。

経営状況につきましては、依然厳しい状況ではありますが、安定経営のため今後も加入促進に努めるとともに経費の節減を図ってまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、下水道使用料170,100千円（前年比103.2%）一般会計負担金、繰入金につきましては、360,000千円（前年比100.0%）など総額530,105千円、支出につきましては、管渠及び処理場費109,404千円、企業債支払利息106,677千円（前年比86.3%）など総額403,820千円を計上し、120,285千円の利益を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債260,000千円、国庫補助金185,000千円など447,000千円を計上し、支出につきましては、工事請負費394,500千円（前年比282.0%）企業債元金償還金252,053千円（前年比92.3%）などと合わせ、総額693,253千円を計上いたしました。

平成23年度 課別施策事業一覧表

【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
総務費 一般管理費	156,342	・通園通学送迎と巡回バスの運行	マイクロバス運転業務委託料 15,090
文書広報費	5,849	・わかりやすい広報紙の作成及び発行 ・村勢要覧等の作成	広報等発行費 2,679 印刷製本費 3,000
財産管理費	24,358	・桜井郷温泉民活関連用地取得	桜井郷温泉民活関連用地取得費 19,612
交通安全啓蒙普及費	211	・交通安全の意識を高める事故防止啓発用品の配布 ・中学校自転車通学用ヘルメット購入費補助	交通事故防止啓発用品費 76 中学校自転車通学用ヘルメット購入補助金 135
交通防犯施設整備事業費	1,000	・路面表示、反射鏡、防犯街路灯等の整備	交通安全対策等工事費 1,000
人材づくり事業費	156	・本村の未来を担う人材の育成と地域活性化へ繋がる事業等への補助	人材育成事業等助成金 100
景観づくり事業費	170	・電柱カラー化の推進	電柱カラー化推進負担金 150
I T 推進事業費	11,461	・L G W A N 及び総合行政システムにかかる経費	基幹業務保守管理委託料 3,070 基幹業務電算機器賃借料 4,424
新潟県議会議員選挙費	2,593	・新潟県議会議員選挙の執行	新潟県議会議員選挙の執行経費 2,593
村議会議員選挙費	5,104	・村議会議員選挙の執行	村議会議員選挙の執行経費 5,104
弥彦村農業委員選挙費	1,554	・弥彦村農業委員選挙の執行	弥彦村農業委員選挙の執行 1,554

【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
消 防 費			
消防施設整備事業費	2,819	・消火栓の修繕 ・安全な暮らしを守るための消防施設の整備	消火栓補修工事費負担金 2,400 消火栓ホース・格納庫・ノズル購入補助金 168
災 害 対 策 費	3,679	・災害時における食糧、毛布等の備蓄品購入 ・防災行政無線の維持管理	災害応急資材費 200 防災行政無線電波等利用料 975
温泉事業特別会計			
観音寺温泉事業費	4,976	・観音寺温泉の運営管理経費	観音寺温泉の運営管理経費 4,976
桜井郷温泉事業費	9,131	・桜井郷温泉の運営管理経費	桜井郷温泉の運営管理経費 9,131
湯神社温泉事業費	5,564	・湯神社温泉の運営管理経費	湯神社温泉の運営管理経費 5,564

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費			
地域福祉事業費	18,617	・地域福祉事業の円滑確実な実施	社会福祉協議会補助金 11,087 地域福祉推進事業補助金 500 戦没者追悼法要委託料 350 地域包括支援センター運営委託料 6,186
老人福祉事業費	12,022	・在宅老人福祉事業(村単)	長寿祝品 500 寝たきり老人家庭紙おむつ支給事業委託料 4,200 在宅介護支援金 3,600 敬老会執行経費 1,700
在宅老人福祉事業費	5,970	・在宅高齢者に対する各種生活支援事業及び各施設の運営	寝たきり一人暮らし老人寝具乾燥事業委託料 318 外出支援等サービス事業委託料 2,900 在宅老人生活支援事業委託料 1,528
老人施設入所措置費	36,833	・特別養護老人ホームへの建設費償還等の負担	県央寮負担金 1,343 桜井の里福祉会弥彦村特養建設費償還負担金 19,656 桜井の里福祉会分水町特養建設費償還負担金 6,801 ふれあいプラザ建設費償還負担金 9,032
老人クラブ助成事業費	1,560	・老人クラブ連合会及び各単位クラブ(12クラブ)と連携を図りながら、生きがいづくりの場の提供や助成事業を実施	老人クラブ運営費補助金 600 老人クラブ連合会活動促進費補助金 800 高齢者地域ふれあい事業費補助金 160
後期高齢者医療費	85,269	・広域連合へ納付する事務費、療養給付費、保険基盤安定繰出金を計上	広域連合共通費負担金 7,361 後期高齢者療養給付費負担金 58,016 保険基盤安定繰出金 16,114

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 障害者医療費助成事業費	16,127	・重度心身障害者の保健及び福祉の向上を図ることを目的に重度心身障害者に対し医療費を助成	重度心身障害者医療費助成金(県障) 13,053 精神障害者医療費助成金(村単) 2,500
在宅障害者福祉(村単)事業費	1,111	・重度心身障害者世帯の経済的負担の軽減を目的に扶養共済の助成や在宅介護手当の支給	心身障害者扶養共済助成金 174 在宅重度心身障害児・者介護手当 480 在宅心身障害者配食サービス事業委託料 450
障害者自立支援事業費	79,312	・障害者自立支援法に基づく各サービスの実施と給付	介護訓練等給付費 67,580 補装具給付費 1,607 自立支援医療給付費 6,380
地域生活支援事業費	8,537	・障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう各種サービスの実施	日中一時支援事業委託料 1,145 移動支援事業委託料 240 相談支援事業委託料 1,300 地域活動支援センター負担金 2,502 重度身体障害児者日常生活用具給付費 1,890 身体障害者用自動車改造等助成事業費 200 高齢者・障害者住宅整備助成事業 1,000
高齢者福祉施設費	29,907	・高齢者福祉施設の管理運営	観山荘管理運営費 5,063 生活支援ハウス運営委託料 7,796 高齢者総合生活支援センター管理運営費 17,048
ひとり親家庭福祉費	4,212	・ひとり親家庭の保健の向上と経済的な軽減や福祉の増進を図ることを目的とした医療費助成事業	ひとり親家庭医療費助成金 3,906
地域交流施設管理費	3,745	・地域交流施設の管理運営費	夢の木ハウス管理費 2,391 地域交流センター管理費 1,287

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 保育園費	216,781	・3保育園の管理運営	保育園管理運営費 216,781
子ども手当支給事業費	198,444	・子ども手当支給事業	子ども手当 197,508
放課後児童クラブ 運営費	25,276	・就業等により昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童の健全育成を図るため放課後児童クラブを3箇所開設	弥彦キッズ、矢作キッズ、夢の木キッズ運営経費 25,276
チャイルドシート 普及事業費	392	・6歳未満児の乳幼児に対してチャイルドシートの購入費の一部を助成	チャイルドシート購入助成金 389
子育て支援センター 運営事業費	9,787	・子育て支援センターの管理運営	子育て支援センター管理運営費 9,787
乳児紙おむつ支援事業費	3,094	・子育てを担う若い世代を支援するため、乳児紙おむつ購入に要する経費助成	乳児紙おむつ購入費助成金 3,094
要保護児童対策 地域協議会運営事業費	80	・児童虐待等の問題に対応する協議会の運営	委員費用弁償 80

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
衛生費 健康増進事業費	22,425	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者医療確保法に基づく村民の健康増進のための特定健診、特定保健指導、健康相談（C型肝炎検査、前立腺がん検査の実施） ・各種がん検診の実施 	特定健診経費 3,139 健康相談、健康教育、訪問指導経費 1,939 各種がん検診委託費 12,299
予防接種事業費	22,155	<ul style="list-style-type: none"> ・法定伝染病（結核予防法による接種は除く）予防のためワクチン接種委託事業 ・子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎ワクチン接種委託事業 ・高齢者のインフルエンザ予防接種助成事業 ・子どものインフルエンザ予防接種補助（子育て支援）事業 	医療機関個別接種委託料 8,276 ワクチン接種費用助成 8,229 ワクチン接種費用助成 3,726 ワクチン接種費用助成 723
結核予防事業費	456	<ul style="list-style-type: none"> ・結核予防のための胸部X線撮影及びこれに準ずる検査事業 	X線間接、直接撮影他委託料 456
精神保健事業費	604	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自殺予防対策の講座・相談事業 	医師、精神相談員報償費 403
母子保健衛生事業費	9,196	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、妊婦健診の実施及び育児教育、相談の実施、赤ちゃんマッサージ教室の実施 ・乳児及び妊婦の医療機関への健康診査委託事業 	各種健診事業費 2,727 医療機関健康診査委託料 6,469
う蝕予防事業費	666	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、妊婦の歯科検診事業及びフッ素塗布の実施 	歯科検診医師等報償費 489 フッ素塗布及び洗口材料費 120
子ども医療費助成事業費	20,837	<ul style="list-style-type: none"> ・こども医療費助成事業 	こども医療費助成金 17,372

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
労働費 労働諸費	24,152	<ul style="list-style-type: none"> ・新卒就職者の激励と今後の雇用促進 ・高齢者の雇用促進 ・労働者の労金利用預託 	新卒就職者激励会・雇用促進懇談会経費 100 弥彦村シルバー人材センター補助金 3,400 労働金庫預託金 20,000
農林水産業費 農業振興事業費	6,539	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の振興を総合的に図るため各種事業の支援 	農業振興協議会負担金 1,250 農林水産業振興資金利子補給 540 園芸生産拡大事業補助金 125 農林水産業総合振興事業補助金 4,200
朝市・缶詰加工・生活 アドバイザー事業費	1,213	<ul style="list-style-type: none"> ・缶詰加工・生活アドバイザー事業の推進 	缶詰加工技術指導員賃金 252 缶詰加工用材料費 610
有害鳥獣等駆除及び 共同防除事業費	1,374	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣駆除並びに共同防除事業の推進 ・畜産の法定伝染病予防の推進 ・農業資材廃棄物処理への助成 	有害鳥獣駆除資材及び委託料 500 共同防除推進事業補助金 300 法定伝染病予防事業補助金 134 農業資材廃棄物処理補助金 240
農地費及び 国・県営土地改良事業費	43,578	<ul style="list-style-type: none"> ・農道整備費 ・国・県営等農道・用排水整備事業に伴う負担金 ・経営体育成基盤整備事業負担金 	農道砂利敷代 1,000 国営西蒲原排水事業負担金 11,080 県営農地防災排水事業負担金 1,640 県営かんがい排水事業負担金 499 一般農道整備事業償還負担金 4,771 かんがい排水事業償還負担金 16,461 経営体育成基盤整備事業負担金 5,160

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
農林水産業費 農地・水保全管理 支払事業	5,724	・農地・水保全管理支払事業負担金	共同活動支援分担金 3,926 先進的営農活動支援分担金 798 向上活動支援分担金 1,000
環境保全型農業 直接支払事業	400	・環境保全型農業直接支払対策負担金	環境保全型農業直接支払対策負担金 400
水田農業構造 改革推進事業費	21,962	・水田活用所得補償事業への上乗せ助成 ・各集落単位による戸別所得補償制度推進活動の助成 ・弥彦村水田農業推進協議会への助成	水田農業構造改革補助金 19,450 水田農業構造改革推進費補助金 1,560 米政策改革推進協議会等支援事業補助金 360
農業経営基盤 強化対策事業費	1,130	・認定農業者への利用権設定による規模拡大 推進の助成	経営規模拡大促進事業補助金 1,000
農村環境改善施設 管理費	6,913	・農村環境改善施設の維持管理	農村環境改善センター管理費 5,480 御新田広場管理費 1,433
林業振興事業費	1,646	・松くい虫被害の拡大防止及び防除、危険木処理 ・黒滝城址森林公園管理事業	松くい虫防除他委託料 900 黒滝城址森林公園管理委託料 526

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<p>商工費</p> <p>商工振興事業費</p>	143,744	<ul style="list-style-type: none"> 信用保証協会利用の借入者に対する保証料の補給 弥彦村商工会の育成補助 商工業者への融資預託 	<p>県信用保証協会保証料負担金 2,000</p> <p>商工会補助金 6,100</p> <p>産業育成資金預託金 50,000</p> <p>弥彦村商工観光振興資金預託金 60,000</p>
観光振興事業費	29,621	<ul style="list-style-type: none"> マスメディアによる宣伝 印刷物による宣伝 観光イベント事業推進にかかる事業費 観光協会への観光誘客活動に対する補助 弥彦温泉振興に対する補助 菊づくり等後継者育成に係る事業費 	<p>看板広告料 634</p> <p>テレビ・新聞・雑誌等広告料 3,770</p> <p>宣伝ポスター作成代 2,150</p> <p>燈籠まつり協賛行事負担金 7,600</p> <p>湯かけまつり負担金 500</p> <p>菊まつり負担金 4,000</p> <p>観光協会補助金 5,100</p> <p>弥彦温泉観光旅館組合補助金 3,400</p> <p>菊づくり等後継者育成事業費 1,306</p>
公園管理事業費	8,992	<ul style="list-style-type: none"> 公園の維持管理、施設修繕にかかる経費 	<p>弥彦公園管理費 7,256</p> <p>森林公園管理費 1,409</p> <p>大戸ファクトリーパーク管理費 327</p>

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
衛生費 環境衛生対策費	3,998	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分別収集に対する啓発用品の配布及び環境整備のための自動車借上経費 資源回収でごみの減量化、リサイクル活動に要する経費 大字並びに町内会が行う環境整備事業等への補助 ごみ有料化還元策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集カレンダー等印刷製本費 551 環境整備自動車等借上料 1,000 ごみステーション設置等補助金 250 資源回収地区活動費補助金 950 予防薬剤購入補助金 550 予防機購入補助金 50 コンポスト購入補助金 36 電動式生ごみ処理器購入補助金 175
塵芥処理費	61,639	<ul style="list-style-type: none"> 塵芥収集業務委託料 資源ごみ収集業務委託 粗大ごみの戸別収集業務委託 燕・弥彦総合事務組合の運営負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 塵芥収集業務委託料 20,500 資源ごみ収集業務委託料 2,100 粗大ごみ収集業務委託料 2,100 燕・弥彦総合事務組合負担金(火葬場負担金) 3,016 燕・弥彦総合事務組合負担金(斎場特別負担金) 3,048 燕・弥彦総合事務組合負担金(ごみ処理費分) 26,661 燕・弥彦総合事務組合負担金(不燃物処理場増設事業費分) 4,214
し尿処理費	36,886	<ul style="list-style-type: none"> し尿等の処理委託 し尿等の収集業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> し尿処理委託料(し尿処理分) 4,425 し尿処理委託料(施設改修分) 25,468 し尿収集業務委託料 6,993
農林水産業費 国土調査事業費	17,170	<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業(大字麓地区) 	<ul style="list-style-type: none"> 第31計画区(幕山周辺)面積計算図面作成 1,820 第32計画区(水ヶ入周辺)細部測量 3,800 第33計画区(水ヶ入周辺)現地調査等 9,540
林道管理費	1,060	<ul style="list-style-type: none"> 林道6路線の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 林道維持修繕費 1,000

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
土木費			
道路維持事業費	23,879	・村道の維持管理	道路維持修繕費 10,000 道路補修工事費 10,000
道路新設改良事業事務費	1,558	・道路改良等の事務費	村道台帳電算処理業務委託料 953
道路新設改良事業費	134,000	・快適な集落環境を図るための村道改良整備	道路新設改良工事費 130,000
除雪経費	39,636	・村道除雪業務 ・消雪パイプ等消雪施設の管理 ・冬期間の安全で円滑な道路交通を確保するための消雪施設の整備	除雪車修繕費 2,835 除雪車委託料 2,536 除雪車借上料 1,193 除雪車リース料 5,421 消雪パイプ電気料 4,500 消雪パイプノズル調整業務委託 2,518 消雪施設整備工事費(消雪パイプリフレッシュ事業) 10,000 消雪施設修繕工事費 5,000
住宅総務費	4,900	・木造住宅の耐震化及び住宅リフォームの推進	木造住宅耐震診断改修補助金 1,900 住宅リフォーム助成 3,000
村営住宅管理費	1,113	・村営住宅の維持管理	村営住宅維持修繕費 1,000
弥彦公園整備事業費	50,100	・老朽化に伴う園路(階段)整備工事 ・園路バリアフリー化 ・防災用かまどベンチ、ソーラー照明等の設置 (都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業)	園路(階段)既存施設改築及び更新工事費 6,000 園路バリアフリー化工事費他 33,000 防災機能向上施設整備工事費 8,000 測量委託料 3,000

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
教育費 (教育総務費) 事務局費	50,792	・大学生、高校生、専門学生等への奨学金の貸付 ・準要保護児童生徒就学援助及び特別支援学校就学援助	奨学貸付金 10,260 就学援助費、特別支援学校就学援助費 3,879
学 校 費	23,697	・管理指導主事配置 ・小学校(3名)中学校(3名)に学習指導支援講師を配置 ・図書室司書配置	管理指導主事賃金 3,022 学習指導支援講師賃金 12,960 司書賃金 1,398
教育活動推進事業費	100	・校外学習活動経費補助	校外体験活動費(中学2年生) 90
心の教育推進事業費	600	・小学校低学年・保育園鑑賞会 ・ふれあい音楽の集い	出演料等 400 事業費 200
語 学 指 導 費	4,410	・ALTによる小・中学校英語指導	英語講師業務委託料 4,410
(小学校費) 施設管理費	14,358	・施設管理等委託 ・備品購入費	施設管理委託費 1,878 学校管理備品購入費 515
一 般 管 理 費	27,243	・特別支援介助員配置(6名)	特別支援介助員賃金 7,601
環 境 整 備 事 業 費	18,000	・学校施設の改修	環境整備工事費 17,000
教 育 振 興 事 業 費	8,091	・教育振興に要する経費 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等 ・通学バス借上げ	教材費、備品、図書購入費 2,591 教師用指導図書 2,704 学力検査費・スポーツテスト委託料等 718 通学バス借上料 706
給 食 費	18,997	・美味しく安全な給食の提供	臨時調理員賃金 4,225 給食用備品 1,292 自主流通米補助金 249

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
総合的学習支援事業費	400	・総合的学習支援事業費	消耗品、印刷製本費 400
(中学校費)			
施設管理費	12,984	・施設管理委託 ・環境整備工事	施設管理委託費 3,642 環境整備工事費 1,311
一般管理費	14,107	・特別支援介助員配置(1名)	特別支援介助員賃金 1,265
教育振興事業費	5,883	・教育振興に要する経費 ・各種大会出場参加費・交通費補助 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等	教材費、備品、図書購入費 3,681 校外活動補助金 800 学力検査費・スポーツテスト委託料等 510
給食費	14,741	・美味しく安全な給食の提供	臨時調理員賃金 2,166 給食用備品 209 自主流通米補助金 186
総合的学習支援事業費	275	・体験学習事業謝礼 ・総合的学習支援事業費	講師謝礼 30 消耗品、印刷製本費他 245
(社会教育費)			
図書室運営事業費	720	・図書購入等	図書購入費 500
美術企画展事業費	3,450	・第9回「弥彦を描く」公募展経費 ・2011写生会「弥彦を描く」経費 ・企画展経費	公募展事業経費 1,650 写生会経費 300 美術企画展経費 1,300
その他事業費	300	・新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦	新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦事業費 300
社会教育事業費	808	・成人教育関係事業(女性のための学習セミナー等) ・青少年教育関係事業(おもしろ科学教室他) ・地域子ども会(育成会)活動費 ・子どもの心を育てるブックスタート事業費 ・成人式経費 ・ふるさと太鼓育成補助金	講師謝金、事業経費等 74 講師謝金、事業経費等 68 地域子ども会・育成会活動経費 180 ブックスタート事業経費 70 成人式経費 247 弥彦山太鼓育成補助金 30

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
文化財保護総務費	694	・弥彦参道杉並木保存事業	弥彦参道杉並木保存会補助金 300
二本松樹勢回復事業	1,168	・村指定天然記念物矢作二本松の樹勢回復	スミパイン剤、殺菌殺虫剤の散布他委託料 1,168
埋蔵文化財保護事業	3,850	・埋蔵文化財試掘調査	試掘調査委託料 3,785
文化会館管理費	27,114	・文化会館管理費	諸設備等保守点検委託料 5,667 舞台関係保守点検委託料 2,176
文化会館自主事業費	3,428	・マイタウンコンサート、笑点開催事業	事業経費 3,408
美術館管理費	7,326	・管理運営経費	管理人賃金 2,138 企画事業費 2,880
旧武石家住宅管理費	11,569	・管理運営経費 ・主屋屋根葺替工事	管理委託料 1,315 工事請負費 9,500
旧武石家住宅公開活用事業費	363	・旧武石家と公民館麓支館民俗資料館展示室を関連させた、公開と活用事業の実施	コンサート経費等各種行事経費 363
(保健体育費)			
保健体育総務費	16,429	・高校駅伝弥彦大会補助金 ・平成24年度高等学校総合体育大会の準備	第20回高校駅伝弥彦大会補助金 5,000 高校総体実行委員会補助金 254
生涯スポーツ振興事業費	5,203	・スポーツ推進員費 ・村民体育祭開催経費 ・弥彦ワールドカップ開催経費 ・各種大会開催経費 ・体育協会加盟クラブ強化費、各種大会運営委託費	推進員、指導者謝礼 1,575 村民体育祭経費 998 弥彦ワールドカップ経費 480 生涯スポーツ事業費 350 体育協会委託料 1,640
ジュニアスポーツ振興事業費	595	・ジュニアスポーツ振興事業	ジュニア自転車競技スポーツ事業費 595
体育施設管理費	16,864	・弥彦体育館、サンビレッジ弥彦、村民総合グラウンド、森林公園テニスコート、大戸多目的広場他管理経費	旧弥彦体育館管理委託料 2,080 サンビレッジ弥彦管理委託料 1,977 森林公園テニスコート管理委託料 1,963 陸上競技場芝管理委託料 1,200